



～子どもの育ちを応援する情報を発信～

のびのび通信

甲賀市発達支援課 R3.11 (隔月発行)



すっかり秋も深まり、肌寒い日が増えてきましたね。今年度4回目の「のびのび通信」となりました。引き続き、「子どもの気になる行動や困った行動の『わけ』と関わり方 その3」をお伝えします。

「子どもの気になる行動や困った行動の『わけ』と関わり方」として、1回目では「ひとつのことに集中しやすい・見えるもののほうに注意が向きやすい」という特徴について、2回目では「言葉だけでは、何を言われているのか、相手が自分にどうしてほしいのかがパッとわからない」という特徴について考えてきました。3回目の今回も、“お母さんの声は聞こえているけれど、テレビの前から動かない”ことの『わけ』と関わり方について考えていきたいと思ひます。

テレビの前から動かず、保育園へ行く準備をしないたろう君。お母さんは「お約束したよね」「保育園へ行くのが遅くなっちゃうよ」「お外で遊ぶ時間なくなっちゃうよ」などと言っていますが、たろう君の行動は変化していないようです。

たろう君は毎朝、保育園へ行くのが遅くなり、遊ぶ時間がないので怒ってしまいます。お母さんは「ほら、やっぱり」「毎日言ってるのに」と思うのですが、たろう君は次もそうなることが予想できず、テレビを見るという今の楽しさから離れられないのかもしれないかもしれません。こうした、「先の見通しの持ちにくさ」という特徴がたろう君にはありそうです。また、どのくらい時間がたったかなどの「時間の感覚の持ちにくさ」もありそうです。

こうした「わけ」がある場合には、「遅刻をする」「遊ぶ時間が減る」といった、まだ起こっていない先のことを伝えても、今の行動を変えることは難しいでしょう。日頃から、【朝ごはん→歯磨き→テレビ→保育園の準備→出発→保育園で遊ぶ】などのように、やることリストを利用して先の見通しを持ちやすくすることや、テレビが見られる残り時間を目で見てわかるように示すこともよいと思ひます。先になにが起こるかが予測できる（見通しが持てる）ことで、それに備えた行動がとれ、心構えや安心感にもつながるのです。

今回の気になる行動とその『わけ』は…

準備するって、お約束したよね

準備しないと、保育園に遅れちゃうよ

遅くなったら、お外で遊ぶ時間がなくなるよ

まだ見たい!

保育園で遊ぶ時間がないと…

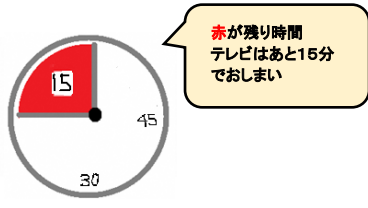
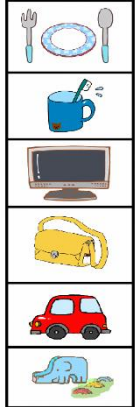
言っただけじゃない毎日、毎日…

あそびー

- 『わけ』(特徴)
- ・先の見通しが持ちにくい
 - ・時間の感覚が持ちにくい

やることリストの利用

残り時間の見える化



今回の内容を発達支援課心理士が説明した6分程度の動画もありますので、上記QRコードよりご覧ください。



つみきの広場

このコーナーでは、児童発達支援センターつみきで行っている遊びや活動を紹介しつゝます。



スケジュール
(やることリスト)の一例

児童発達支援センターつみきでも、子どもたちに先の予定をわかりやすく伝えるためにスケジュール(やることリスト)を使ったり、終わりがわかるようにタイムタイマーを使うことがあります。

無料で絵カードがダウンロードできるサイトもいろいろありますので、ご家庭で取り入れてみようと思われる方は「スケジュール 絵カード 無料」などで検索してみてもいいかもしれません。準備の負担が少なく、取り入れやすいものが見つかるかもしれません。



のびるん・はあとん

～ぬりえ～

